(有)・無

体制加算に関する届出書(相談支援事業所) (行動障害支援体制加算・要医療児者支援体制加算・精神障害者支援体制加算・高灰脳機能障害支援体制加算)

事 業 所 名	鳥取介護サービス 相談支援	曼センター			
異 動 区 分	1 新規 ② 変更	3 終了			
	① 行動障害支援体制加算	∮ (I)	2	(Ⅱ)	
	① 要医療児者支援体制力	ロ算(I)	2	(11)	
届出項目	① 精神障害者支援体制力	ロ算(I)	2	(Ⅱ)	
	1 高次脳機能障害支援体	本制加算(Ⅰ)	2	(II)	
行動障害支援体制加算】					
	養成研修(実践研修)又は行動	援護従業者養成研修を修了した常	常勤の相談支援	専門員を	
1名以上配置している	0				有・無
修了	修了者名 峰 健一·長戸 佑允				
② 研修修了者を配置し	ている旨を公表している。				
公表	の方法	ホームページ)		有・無
いずれかを実施してい	న 。	近6月以内において計画相談支抗 「(障害児の場合、児基準が20点		目談支援の	有 : 無
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援		〔以上の者〕		
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援	行(障害児の場合、児基準が20点	以上の者) 常勤の相談支援		有 · 無
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している 修了	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援 。 7者名	行(障害児の場合、児基準が20点 技法等に関する研修を修了した?	以上の者) 常勤の相談支援		
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している 修了	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援	行(障害児の場合、児基準が20点 技法等に関する研修を修了した?	以上の者) 常勤の相談支援 麻由美		
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している 修う ② 研修修了者を配置し 公表	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援 。 '者名 ている旨を公表している。 の方法	行(障害児の場合、児基準が20点 技法等に関する研修を修了した? 清水 成美・小田	以上の者) 常勤の相談支援 麻由美	受専門員を	有 · 無
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している 修う ② 研修修了者を配置し 公表 ③ 研修修了者が医療的 いずれかを実施してい	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援。 者名 ている旨を公表している。 の方法 ケア児者(※)に対して直近る。	行(障害児の場合、児基準が20点 技法等に関する研修を修了したで 清水 成美・小田 ホームページ 6月以内において計画相談支援	以上の者) 常勤の相談支援 麻由美	受専門員を	有 · 無
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している 修了 ② 研修修了者を配置し 公表 ③ 研修修了者が医療的 いずれかを実施してい	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援 。 者名 ている旨を公表している。 の方法 ケア児者(※)に対して直近	行(障害児の場合、児基準が20点 技法等に関する研修を修了したで 清水 成美・小田 ホームページ 6月以内において計画相談支援	以上の者) 常勤の相談支援 麻由美	受専門員を	有・無
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援。 者名 ている旨を公表している。 の方法 ケア児者(※)に対して直近る。 に掲げるいずれかの医療行為	行(障害児の場合、児基準が20点 技法等に関する研修を修了したで 清水 成美・小田 ホームページ 6月以内において計画相談支援 を必要とする状態である者	以上の者) 常勤の相談支援 麻由美 又は障害児相記	受専門員を	有・無
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している 修う ② 研修修了者を配置し 公表 ③ 研修修了者が医療的 いずれかを実施してい ※スコア表の項目の欄 精神障害者支援体制加算】 ① 精神障害者の障害特	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援。 **者名 ている旨を公表している。 の方法 ケア児者(※)に対して直近る。 に掲げるいずれかの医療行為 性及びこれに応じた支援技法	行(障害児の場合、児基準が20点 技法等に関する研修を修了したで 清水 成美・小田 ホームページ 6月以内において計画相談支援	以上の者) 常勤の相談支援 麻由美 又は障害児相記	受専門員を	有・無
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している 修了 ② 研修修了者を配置し 公表 ③ 研修修了者が医療的 いずれかを実施してい ※スコア表の項目の概 精神障害者支援体制加算】 ① 精神障害者の障害特	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援。 者名 ている旨を公表している。 の方法 ケア児者(※)に対して直近る。 に掲げるいずれかの医療行為 性及びこれに応じた支援技法。	大法等に関する研修を修了した。 清水 成美・小田 ホームページ 6月以内において計画相談支援。 を必要とする状態である者 等に関する研修を修了した常勤の	以上の者) 常勤の相談支援 麻由美 又は障害児相記 の相談支援専門	受専門員を	有・無
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している 修了 ② 研修修了者を配置し 公表 ③ 研修修了者が医療的 いずれかを実施してい ※スコア表の項目の概 精神障害者支援体制加算】 ① 精神障害者の障害特	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援。 **者名 ている旨を公表している。 の方法 ケア児者(※)に対して直近る。 に掲げるいずれかの医療行為 性及びこれに応じた支援技法	行(障害児の場合、児基準が20点 技法等に関する研修を修了したで 清水 成美・小田 ホームページ 6月以内において計画相談支援 を必要とする状態である者	以上の者) 常勤の相談支援 麻由美 又は障害児相記 の相談支援専門	受専門員を	有 · 無
いずれかを実施してい ※区分3以上かつ行動 要医療児者支援体制加算】 ① 医療的ケア児等の障 1名以上配置している 修了 ② 研修修了者を配置し 公表 ③ 研修修了者が医療にい ※スコア表の項目の機構神障害者支援体制加算】 ① 精神障害者の障害特別ない。 「1名以上配置している	る。 障害関連項目が10点以上の者 害特性及びこれに応じた支援。 者名 ている旨を公表している。 の方法 ケア児者(※)に対して直近る。 に掲げるいずれかの医療行為 性及びこれに応じた支援技法。	大法等に関する研修を修了した。 清水 成美・小田 ホームページ 6月以内において計画相談支援。 を必要とする状態である者 等に関する研修を修了した常勤の	以上の者) 常勤の相談支援 麻由美 又は障害児相記 の相談支援専門 健一	受専門員を	有 · 無

【高次脳機能障害支援体制加算】

1-3 × 100							
1	高次脳機能障害支援者養成に関する研修を修了した常勤の相談支援専門員を1名以上配置している。						
	修了者名	小田 麻由美 · 熊谷 琴音	有・無				
② 研修修了者を配置している旨を公表している。							
	公表の方法	ホームページ	有・無				
_	③ 研修修了者が高次脳機能障害児者に対して直近6月以内において計画相談支援又は障害児相談支援の いずれかを実施している。						

渡辺病院

④ 利用者が通院又は利用する病院等及び訪問看護事業所(療養生活継続支援加算を算定 又は精神科重症患者支援管理連携加算の届出をしているもの)における保健師、看護師

又は精神保健福祉士と連携する体制が構築されている。

連携先病院等の名称

- ※ 根拠となる修了証の写しを別途添付すること。
- ※ 当該届出様式は標準様式とする。